

つに分かれており、市民合意があるとは言い難い。一定の啓発活動を実施した後、改めて検討すべきであり、今回の条例改正に過料制度を盛り込むことは拙速ではないか。

**市** これまで、継続的な啓発活動ができていなかった。条例改正により、美化推進重点区域や路上喫煙制限区域を設け、実効性のある啓発を行う。効果が無い場合には特別区域へ移行し過料を徴収する。

**委員** 過料制度を導入しなくても、条例改正の目的は達成できるのでないのか。

**市** 過料制度を導入することで抑止力となることを期待している。

**委員** 区域の指定基準等が明確でない。今後、市民に分かりやすい方針を示すよう努力してほしい。実効性を持たせるためにも過料制度は必要だが、啓発・啓蒙が大前提である。

## 経済委員会

平成19年度岡山市一般会計予算ほか十一件の議案が付託され、いずれも全会一致で原

案のとおり可決すべきものと決定した。

### 国民宿舎桃太郎荘 休止後の対応

**委員** 地元住民は施設の荒廃化や周辺環境の悪化に不安を感じている。重要な資源として活用策を早急に決定すべきである。

**市** 荒廃を防ぐため機械警備や屋内への侵入防止の措置を行う。本施設は国立公園内に位置し、公園法の制約により検討に時間を要しているが、環境省など関係機関とも相談し、地元や議会の意見を踏まえ、早急かつ慎重に検討したい。

**委員** 指定管理者への補償問題を含め、十分な協議を行ってほしい。

**市** 市民の理解が得られるよう、第三者に相談しながら協議を行っている。

### 平成19年度中央卸売市場 管理運営方針

**委員** 将来ビジョンの作成や空き店舗対策、施設老朽化対策などの包括的な運営方針であるが、現行の市場基本構想・計画をどう評価し、新たな

方針につなげるのか。  
**市** 物流システムの変革など市場を取り巻く環境が急激に変化しており、現行計画の大幅な修正が必要である。全国



中央卸売市場のせりの様子

## 建設委員会

岡山市建築確認事務等手数料条例の一部改正ほか十四件の議案が付託され、四議案に

ついて一部委員から反対があったが、いずれも原案のとおり可決・同意すべきものと決定した。

### 建築確認事務等手数料条例

**委員** 耐震偽装の再発防止策は、建築確認制度の欠陥が明らかとなり、今後市が行う検査が増えるが、組織体制は。

**市** 建築基準法及び建築士法の改正により、専門能力やモラルの向上及び建築士の定期的な講習会参加が制度化される。機構改革により、建築指導課に構造審査係を設置し、専門的な知識を有する係での検査体制を組みたい。

### 県施行の都市計画事業・土木事業への負担金

**委員** 県建設事業費市町村負担金徴収条例における本市の負担率が非常に高いが、軽減に向けた見直しは。

**市** 平成14年度負担額約三十五億円と比較し、18年度は約九億五千万円と三分の一に減少した。軽減について、市長会などの機会をとらえ要望しているが、県の財政状況が厳しいことから、直ちに受け入

れられるとは考えにくい。今後粘り強く要請したい。

## 文教委員会

平成19年度岡山市一般会計予算ほか九件の議案が付託され、四議案について一部委員から反対があつたが、いずれも原案のとおり可決・同意すべきものと決定した。

### 中学校における 障害児支援の在り方

**委員** 中学校では、主に生活支援を行っているが、学習支援も必要ではないか。

**市** 現在の障害児支援員数から、肢体不自由、視覚・聴覚障害などの生徒への生活支援や安全確保に重点を置いている。学習支援ができる体制整備は今後の課題だ。

**委員** 支援員数により支援内容を決めるのではなく、個々の生徒の状況に合わせ支援が行き届くよう検討してほしい。軽度発達障害児の増加が予想される中、バックアップ体制の充実など、現状を把握し生徒・保護者の思いをくみ取って取り組んでほしい。